

5 $11 < a < 11.5$ とする。 $\log 11$ と $\log 12$ の値を用い、比例部分の法則（原理）によって、 $\log a$ と $\log(a + 0.5)$ を求めるとき、それぞれの真の値との差は等しいという。 a の値を小数第 1 位まで正しく求めよ。